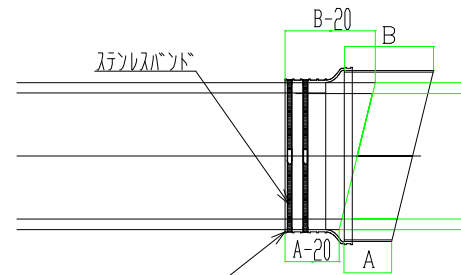


TTJ施工手順解説 (あらかじめ管にTTJを装着しておく場合:矩形角度付き)

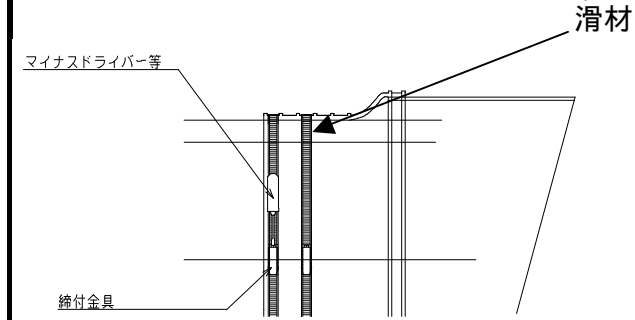
管にTTJの取付位置を決める

ゴムの先端をスリーブ寸法マイナス20mmで合わせる。

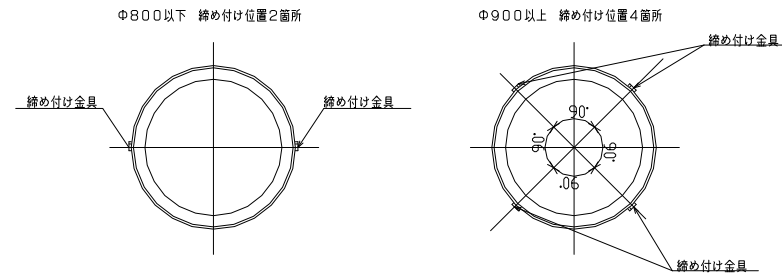


※ゴムの合わせ位置

位置が決まったらバンドの溝に滑材 (洗剤等でも結構です) を塗っておき、バンドが均等に締付けられるようにします。塗り終わったら、バンドを溝にかけ六角ソケットレンチ (7mm) かマイナスドライバーでバンドがゴムに食い込むくらいまで締付けます。

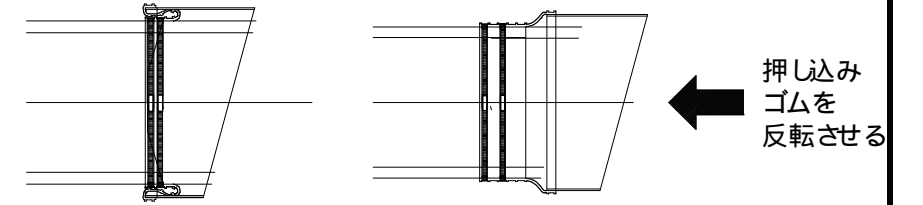


900以上は締め付けバンドが1本につき2個の締め付け金具がつきます。締め付け位置は対角線上4箇所に金具がくるようにしてください。



継手を鋼製スリーブが人孔内面にくるまで押し込む。尚、仕上げしろを取る場合は更に押し込み調節します。

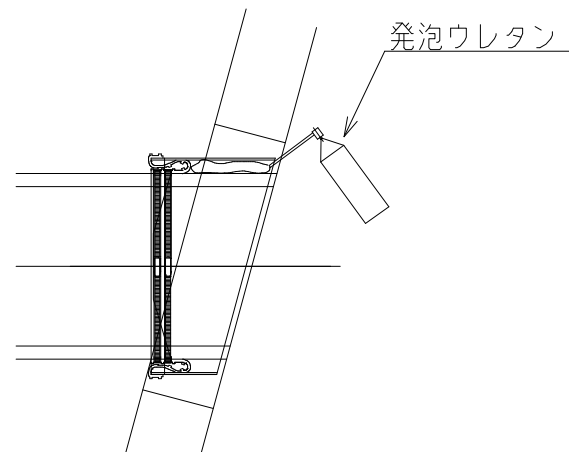
鋼製スリーブはあらかじめ、20mm短く設定しております。



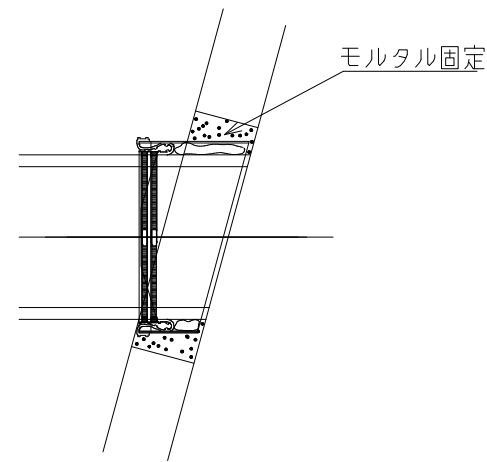
TTJを取り付けた管を人孔の削孔に差し込む。

押し込んだ後管外面と鋼製スリーブの間に発泡ウレタンを注入する。

発泡ウレタンは膨張した後、硬化しますのでみ出した部分はカッター等で切断してください。



管口の仕上げは鋼製スリーブを含めモルタル上塗り仕上げを行います。



帝国ヒューム管東日本株式会社

取付説明ご確認サイン